

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	下呂さくらんぼ教室・小坂さくらんぼ教室
------	---------------------

公表日 R8年 3月 18日

利用児童数 33

回収数 24

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24				・一教室に1、2名の利用なので、十分な広さだと思います。 ・毎回同じではなく色々なものを用意してくださっています	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	1			・複数人が交代でみてくれますが、子どもは特に変わりなく遊んでいます。 ・1人につき1人先生がついてくださり安心です	・個別や小集団での関わりで、お子さんの発達や興味関心に合わせた活動ができるようにしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	2		1	・子どもに合わせた遊具を事前に準備してくださっていて、個別性に応じてくれていると感じます。 ・文字、イラストがあり何をする場所が分かりやすい・こどもにわかりやすく構造化された環境にはしてあると思います。でも、バリアフリー化はされているように見えません。 ・構造化についての説明がなかったので、分からない。	・導線を整え、活動の見通しが持てる様な環境作りを心掛けています。障害特性に合わせた環境の配慮もその都度行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24				・もう少し暖房が効いてほしい。	・気候に合わせて活動しやすく過ごしやすい環境を整えています。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1	1	1	・色々話を聞いてもらってそれに合わせた支援をして下さって助かっています。 ・発達に合わせた関わりをして下さっているように感じています。 ・子供がちゃんとわかる様に説明してくださっています ・専門性については疑問(小坂サテライト)	・様々な場面でのお子さんの様子を確認しながら計画を立てさせていただいております。お子さんの姿をより正確に捉え支援計画に反映させるために、保護者の方から家庭での様子を教えていただけてありがたいです。 ・専門性については、下呂市療育システムで関係機関と連携をとりながら支援の仕方を学び関わっています。 ・療育・保育の研修に定期的に参加しています。また、市内のさくらんぼ教室で公開療育や、勉強会を行い療育の質の向上に努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22			2		・支援プログラムを作成し、お子さんの支援や計画に取り込んでいます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	22	1		1	・いつも分かりやすく説明してくださっています。 ・アセスメントが保育園での様子に少々偏りがちな気がする(小坂サテライト)	・様々な場面でのお子さんの様子を確認しながら計画を立てさせていただいております。お子さんの姿を捉え、支援計画に反映させるために、こども園の様子や経験をもとに、事業所での様子を主にしながら計画を立てています。いつも保護者の方から家庭での様子を教えていただけてありがたいです。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	1		2	・家族支援として、生活(育児)の助言があるといいなと思います。 ・マンパワー的な限界もあると思うが、本人支援に限っていると思う(小坂サテライト)	・児童発達支援計画はガイドラインに沿って作成しています。「家族支援」では面談の時にお子さんの成長に合わせた支援を工夫し、ご家族の方にお伝えしながら、その時に合った支援方法を一緒に共有していきます。いつでも懇談の時間を設けることもできますので、お声掛けください ・今年度小坂サテライトは2名体制で行っています。職員でお子さんの様子や支援について連携をとりながら関わらせていただいています。「移行支援」では医療機関や学校との連携を行っています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23			1		・計画を確認しながら、その時のお子さんの状態に合わせて関わっています。スモールステップで意欲を高めながら目標を達成できるような支援を心掛けています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1		1		・お子さんの意欲的な取り組みや自信に繋がっていくように、どのような方法が効果的であるかを考え、活動内容を検討しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	17	5	1	1	・他の地域の子もたちと一緒に遊ぶ、活動のお知らせをもらうので活動する機会はあると思います。ですが、お知らせが少し遅いので参加出来なかったです。 ・支援センターへ出向いても、他の家族とどう接したらいいのかわからないです。	・今年度は2回他地域との交流会がありました。事前にお便りで日程等「今後の予定」でお知らせし、案内文章でもお伝えさせていただきました。 ・わかばこども園内に支援センターとさくらんぼ教室があります。情報を共有しながら連携を行っていますので、ご相談などありましたら、いつでもお声かけください。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23			1	・あったと思います。	・入室面談の時に説明をさせていただいています。分かりにくいことがありましたらいつでもお知らせください。	
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24						

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	3	2	・そのような相談をしたことがない。今後はしてみたい。 ・そこまでの支援は受けていない。(小坂サテライト) ペアレントトレーニングが載っているさくらんぼの通信は配布されていますが、家族等参加できる研修会はないですね。	・毎月発行する「三輪車」にペアレント・トレーニングについて載せていただきました。毎月、市で行っている保護者交流会「かたつむりの会」のお知らせや、市さくらんぼのつどい「5月学校について知ろう・6月先輩保護者の話を聞こう」を開催しました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	23		1		・わかば子ども園に通われているご家庭には帳面にさくらんぼ教室の様子をお伝えし、その他の方には送迎時などに様子をお話させていただいております。 ・保護者の方からも様子を聞かせていただき、大変うれしく思います。 ・懇談の時間を設けることもできますので、いつでもお声掛けください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23		1		・定期的な面談の他に、就学などの移行支援についての懇談や、悩み・困り等の相談も行っています。常時受け付けておりますのでご連絡ください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23		1		・今後もお子さんや保護者の方の気持ちに寄り添っていきます。また、支援の内容について保護者の方とともに考えていきたいと思っております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	18	3	3	・きょうだいを連れて行って大丈夫なイベントが増えるといいと思います預けなくて参加出来ない時があったので… ・いつものさくらんぼ教室だけでなく、集まりもあるので参加させていただいています ・さくらんぼではそういったことはしていないようになります。	・今年度市のつどいでは、施設の規模に合わせ安全に行えるように人数の制限をさせていただきました。 ・お楽しみ会やさくらんぼのつどいを行いました。(5月学校について知ろう・6月先輩保護者の話を聞こう・11月親子運動遊び・2月親子そり遊び) ・保護者同士が交流できる機会を来年度設けていきます。きょうだい同士の交流は行っていませんが、今後はきょうだいで参加できるイベントを検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21		3		・その時の現状を踏まえて一緒に考えさせていただくことができ、連携の大切さを感じています。 ・相談などは常時受け付けております。直通電話やこども園を通して等ご連絡をいただければすぐに対応いたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22		2		・写真や実物をお見せしたりフリガナを振ったりと、お子さんや保護者の方に伝わる対応を心掛けています。今後も分かりやすく内容が伝わる工夫をしていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	1		・さくらんぼ便り「三輪車」を毎月発行し、行事などの詳細はその都度お便りでお知らせしています。 ・下呂市のホームページ(かえるねっと)にさくらんぼ教室の情報(自己評価の結果等)を載せています。
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23		1		・個人情報の取り扱いについては厳重に注意しています。個人書類等は鍵付きキャビネットに保管しています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16		8		・わかば子ども園と共有のマニュアルで対応していることを入室面談時に説明をさせていただいています。 ・避難訓練の実施については毎月のお便りにて掲載しています。 ・不審者対応訓練は年に3回行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17	1	6		・わかば子ども園の訓練に毎月参加し、マニュアルに基づいた対応をしています。マニュアルの見直し、改善も行っております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23		1		・設備の安全点検、事業所での活動における安全に関する指導などについて安全計画を策定し、研修、訓練を行っています。 ・安全計画を教室内に掲示しています。
26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	1	5	・発生していないので分からない。 ・子供が足を怪我してしまった際に、状況などを説明して下さいました。その日は保育参観の日ということもあり、速やかな連絡とは言えなかったですが、本人が参保育観へ参加する意思があり、それを尊重していただけだったので嬉しかったです。園長先生は色々やって頂いてとても助かりました。ありがとうございました。	・事故が発生した際には、速やかに園長、看護師に診てもらい保護者の方に連絡、状況の説明を行います。怪我については状態に応じて即時や送迎時などにお話させていただいております。	
27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24				・とても楽しみに行っています	・お子さんが安心感、満足感を持って通っていただけるよう、気持ちに寄り添った関わりを大切にしています。

満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	24			<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週楽しみにしています</li> <li>・朝に「今日はさくらんぼさんあるかな～」と発言する時がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で入室してくださる姿に嬉しく思います。今後も一人ひとりに合った関わりを大切にしていきます。</li> </ul>
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家や園ではできない遊びを計画して下さるので、週一回の通所を子どもが楽しみにしております。自己肯定感が育まれていてとても良い時間を作ってくださっていると感じます。いつもありがとうございます。</li> <li>・竹原からだと仕事を毎週調整しないといけないので、たけはらこども園の中にもできるといいなあと思います。</li> <li>・とても満足しています。でも、今回の怪我の件で、もう一度、危険なところは無いかを確認していただき、改善することがあれば改善してもらえたらと思いました。</li> <li>・言語のトレーニング等、個別的で専門的な支援も受けられるようになるとよい（小坂サテライト）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後ご家庭と連携を取りながら、お子さんにとってより良い支援が行えるように努めていきます。相談や要望などがありましたらその都度お声掛けください。</li> <li>・怪我が発生した際は、職員全員ですぐに話し合いを行い、危険な箇所はないか再チェックし改善していくようにしています。今後も対応していきます。</li> <li>・専門的な部分では、職員で毎月療育についての研修会に参加しています。また、各関係機関と情報を共有しアドバイスをいただきながら指導に活かし療育の質を高めています。</li> </ul>